

2010 10.02



カラヤン/ベルリン・フィル 来日公演の思い出 — 1966/73

ヘルベルト・フォン・カラヤン（1908～1989）はクラシック音楽愛好家の間でも「好き」・「嫌い」にはっきりと分かれてしまう指揮者でした。しかし私自身が「クラシック音楽」に強烈にはまってしまったきっかけは1966年4月にベルリン・フィルを率いて第2回目の来日公演を聴いた時でした。今も当時東京文化会館で初めて彼の生演奏に接したカッコのいい指揮の姿が残像として心の隅に残っています。それからは彼の来日公演には毎回会場に足を運ぶようになりました。

今日は私事で恐縮ですが彼の来日公演の中でも特に気に入っている1966年と1973年の公演に耳を傾けていただければ幸いに存じます。

プログラム

I 1966年来日公演から — 4月13日 東京文化会館

- ベートーヴェン：交響曲第4番変ロ長調作品60
- ベートーヴェン：交響曲第7番イ長調作品92

(NHK FM同時生中継から)

休 憩

II 1973年来日公演から — 10月28日 NHKホール (渋谷)

- チャイコフスキー：交響曲第4番へ短調作品36

(NHK FM同時生中継から)

★私のブログ「私のレコード・ライブラリーから」の中でもカラヤンの来日公演」の記録をまとめておりますのでご興味がおありの方はぜひ下記アドレスにアクセスしてみてください。

<http://blog.goo.ne.jp/florian2896>